JUMP COMICS

ジョジョの奇妙な冒険 38

シアーハートアタックの巻

荒木飛呂彦

身の回りにミステリーがある。知り合いの女性にボーイフレンドがいるんだが、この男性、デートの日、必ず夕方の6時になると家に帰ってしまうらしいのだ。

なにしに、そんなに早く帰っちゃうのだ？

27歳の男性で「自分のことが嫌いなの？」ときくと「好き」というし、「帰るの早すぎない？」と言うと「だまってしまう」らしい。

なぜですかァ？　アニメでも見るんですかァ？（39巻につづく）

●週刊少年ジャンプ・H6年9号〜17号掲載分収録

LOVE J-C

9784088514086

1919979003907

ISBN4-08-851408-4

C9979 P390E

集英社
定価390円
（本体379円）

雑誌　43064－01

ジャンプ・コミックス

★1408 集英社

ジャンプコミックス

作品	巻	著者
BASTARD!!	1～15	萩原一至
影武者徳川家康	1	隆慶一郎・原哲夫
雷鳴のZAJI	1	車田正美
マーダーライセンス牙	1～21	平松伸二
幽☆遊☆白書	1～17	冨樫義博
SLAM DUNK	1～19	井上雄彦
D・N・A²～何処かで失くしたあいつのアイツ～	1～3	桂正和
ろくでなしBLUES	1～28	森田まさのり
DRAGON QUEST ―ダイの大冒険―	1～23	堀井雄二・三条陸・稲田浩司
ジョジョの奇妙な冒険	1～38	荒木飛呂彦
BØY ―ボーイ―	1～7	梅澤春人
暗闇をぶっとばせ！	1	今泉伸二
アウターゾーン	1～14	光原伸
地獄先生ぬ～べ～	1～3	真倉翔・岡野剛
NINKŪ ―忍空―	1～4	桐山光侍
ジハード	1	定金伸治・山根和俊
地獄戦士魔王	1	司部誠
翠山ポリスギャング	1	甲斐谷忍
NBA STORY	1～4	高岩ヨシヒロ
ホップ☆ステップ賞 SELECTION	1～12	
ライバル	1～12	柴山薫
ライバル 番外編	1～2	柴山薫
あばれ花組	1～15	高橋一郎・樺山進一
かっとび一斗	1～31	門馬もとき
わたるがぴゅん！	1～31	なかいま強
イレブン	1～27	七三太朗・高橋広
ストバスヤロウ将	1	香坂こうじ
Let's武闘派	1～2	高橋ヒロシ・小林一哉
鬼神童子ZENKI	1～4	谷菊秀・黒岩よしひろ
ミラクルとんちんかん	1～2	えんどコイチ
エンジェル伝説	1～3	八木教広
Because…	1～2	橋居匡・亀井寿紀
ダブル・ハード	1～2	今野直樹
Mr.Clice（ミスタークリス）Part	1～2	秋本治
こちら葛飾区亀有公園前派出所	1～88	秋本治
DRAGON BALL	1～38	鳥山明
鳥山明○作劇場	1～2	鳥山明
新ジャングルの王者ターちゃん♡	1～16	徳弘正也
とっても！ラッキーマン	1～3	ガモウひろし
ボンボン坂高校演劇部	1～7	高橋ゆたか
シェリフ	1～2	あろひろし
ふたば君チェンジ♡	1～6	あろひろし
風のシモン	1～2	坂口いく
霊戦紀行SHIVA	1	坂口いく
デーモンキラー	1	平野智・田中秀幸
日本ふかし話	1	中村雅之
自由人HERO	1	柴田亜美
ぼくたちのプレイボール	1	みのもけんじ
BOMBER GIRL		にわのまこと
東京ホラーハウス		宮松薫
ジャンプ放送局VTR	1～24	

★各巻とも好評発売中！！

JUMP COMICS

第38巻

ジョジョの奇妙な冒険

シアーハートアタックの巻

荒木飛呂彦

ジョースター家のルーツ

1880

ジョージ・ジョースター1世
（英国貴族領主）

メアリー

ダリオ・ブランドー

殺害

殺害

ディオ

殺害

ジョナサン
（波紋を修業）
（考古学者）

エリナ

1900

間接的に殺害

ジョージ・II世
（波紋力なし）
（空軍パイロット）

1920

リサリサ
（エリザベス）
（波紋を修業）

1940

（1889）

ジョセフ
（ニューヨークの不動産王）
（波紋を修業）

スージーQ
（イタリア人）

空条貞夫
（日本人
ミュージシャン）

ホリィ

1970

空条 承太郎
波紋の修業はないが
自らのスタンドをもつ

（現在のジョセフ）

スタンド：『星の白金』

（1989）
（ディオ 承太郎の手によって倒される）

（日本人・教師）

1990

虹村億泰
スタンド：『ザ・ハンド』

東方朋子

東方仗助
（高校１年生）
スタンド：『クレイジー・ダイヤモンド』

広瀬康一

仗助の同級生。
スタンド：
『エコーズ』

吉良吉影

凶悪殺人鬼。
スタンド：
『キラークィーン』

東方仗助

杜王町の高校1年生。髪形のことをけなされるとプッツンくる直情型。血縁上は承太郎の「叔父」にあたる。

空条承太郎

守護霊にも似た超能力、スタンドを持つ。ディオを倒したのち、海洋冒険家として名を成す。

前巻までのあらすじ

これは一世紀以上にわたるディオとジョースター家の因縁の物語である…。

現代の日本――ジョセフ・ジョースターの孫、空条承太郎（ジョジョ）はスタンドと呼ばれる超能力を持っていた。その影響により倒れた母を救うため、その元凶、ディオを倒すため、ジョジョと仲間たちはディオのいるエジプトに向かった…。仲間を次つぎに失いつつも承太郎はディオを倒した…。

＊　＊　＊

一九九九年の日本。平凡な地方都市、S市杜王町に異変がおこっていた。杜王町ではディオの能力を引き出した「弓と矢」によって、スタンド使いが増やされていた!!　凶悪殺人鬼、吉良吉影のスタンドにより「重ちー」少年は爆死した。一方、康一への恋心をつのらせる山岸由花子はエステの門をくぐるが、エステティシャン、辻彩もまたスタンド使いだった。

ジョジョの奇妙な冒険

JoJo 第38巻

シアーハートアタックの巻

もくじ

由花子さん
これで あなたは
『愛に無敵のヒロイン』よ…

でも約束して…
必ず30分ごとに
この『口紅』を
唇に塗ること…

この『口紅』は
あなたにしてあげた
『スタンド・エステ』を
保つものなの…
忘れると『運勢』が
なくなるわよ…

山岸由花子は シンデレラに憧れる その④

ジョジョの奇妙な冒険

「続き」は どこから
だったかしら…？
そう
手を握ったところからよ
………！

さっき
康一くんが
あたしの手に触れた時
言葉がなくても
気持ちが通じ合ったわ…
それなのよ…
あたしの望むことは…
心と心が通じること それだけが
生き甲斐なの…

山岸由花子は シンデレラに憧れる その④

こ…この やさしくて あたたかな 輝き…は？

さあ 康一くん……

もう一度 あたしの手を 握って……

…………

そ…そうだ…
これ
ゆ…由花子さんのカバンだったんだ……
グッ
……
……
さっき あわててたから
間違って 持って
来ちゃったよ……
もうオナカは なんとも
ないんだけれど
カバン 届けてくれたんでしょ？こっちがボクの…ね…
そ…それじゃあこれで！
!?
ちょ…！
ちょっと待って康一くんッ！
あたしを見てッ！

…………

あたしを見て……

何か……『わき起こってくる気持ち……』あるでしょ？

そ………

………

それは……！

そ…それは……

そ…それは！

よお～ 康一くんじゃあないかッ

いいトコで出会った……

これから作品の取材で亀友デパートに写真撮りに行くんだ

君付き合ってくれよ

ろ…露伴先生

……！

おやっ！ 君は山岸由花子くん 元気？「ラブ・デラックス」調子いい？

……

なっ いいだろ？ バイト料払うからさ

ボク…

も…もう家帰るんですけど

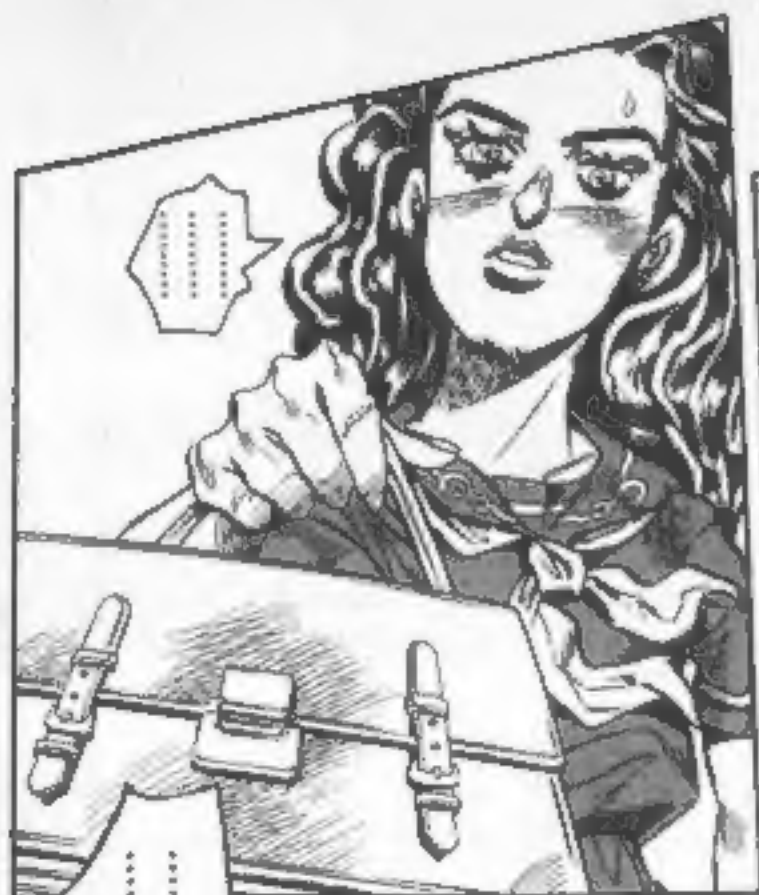
一時間以内で済むからさ～～

デパートの中ひとりで写真撮るとハズかしいだろ？

付き合ってくれよなッ！ 決めたね？

ワガママだなあーもう

な…なんなの？

これ

おかしいわね!! いったい どうしたっていうのよッ!!

あたしは『無敵のヒロイン』に なったハズじゃあないのッ!?

あんたの スタンド『シンデレラ』の 効果は いったい どーしたっていうのよーーーッ

…………

いいえ

康一くんの『心』はすでにあなたのことを好きなハズだわ

でも康一くんの理性があなたをこばんでいるのよ

心では好きだけど頭では好きになっちゃあいけないと思っているの

あなた過去に康一くんと何かあったんじゃあない？そのせいよ

でも大丈夫！

いずれ『運勢』はあなたに味方するわ

わたしの『シンデレラ』のエステは絶対なのよ

ところで今4時45分……もうすぐ30分経過するわよ……

『口紅』塗るの絶対に忘れないで……

ええ！……
今やってるわ…
そして
わかったわ
『運勢』は
あたしの
味方……ね

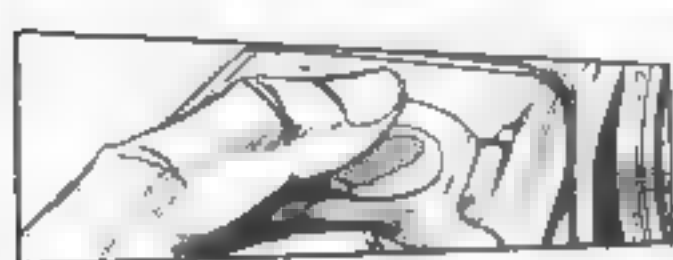
あら康ちゃんじゃない!?
どこ行くの?
あっ
母さんにお姉ちゃん
・・・・・・
露伴先生に付き合って写真撮りに行くんだよ
ンまあ～
この方が漫画家の!ステキな方ね――♡
あたしもご一緒していいかしら
え?
よおー康一くん
どしたの?
あっ仗助くん

え？カメユー行くの？
おれたちもっスよぉ〜〜〜
なによ〜〜〜こいつらはッ!?
どんどん人が増えて行くわよ!!
どこが『運勢』はあたしの味方なのよ！
これじゃあ全然ロマンチックにも2人っきりにもなれないじゃあないッ！
しかもどゆーことォ!?
一番いてほしくない母親まで出て来てるわッ
由花子さん康一くんと仲直りできたよーで
よかったのォ〜〜〜
消えろ・クソじじいッ
じゃましてんのは今のアンタよッ！
へっ

味方するよ
あのエステ女

とりあえずこの辺から撮っておこうかな

ワァーーッ
ンギャあああーーッ

ろ…露伴くん…カメラ…フラッシュたくのかッ！

ま…まずいぞ仗助くん
このコがビックリして…
や…やばい
ストレスで消え始めて行くぞッ
な…なんなの!?
ちょっ
ちょっと失礼!
えっ
お・おいじじい
デパートの外に出るんだッ!
あつ!!

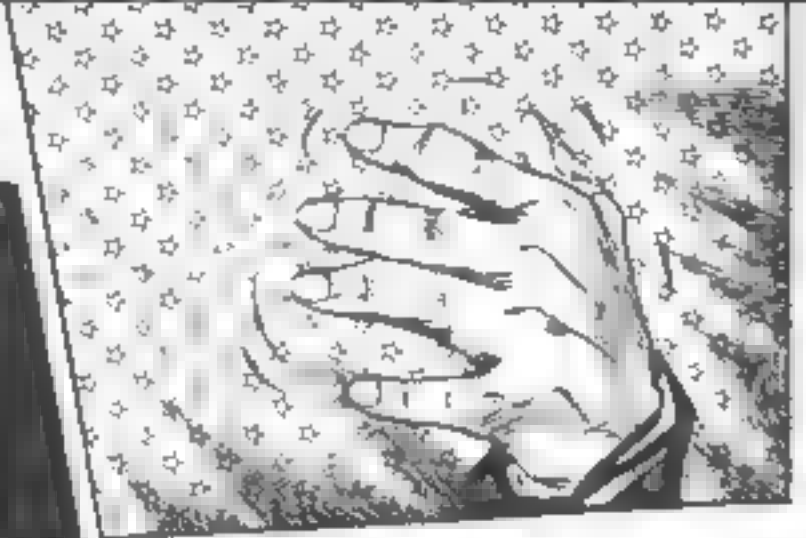
スト

!!

!!

!!

ゆ……
由花子さん
こ……康一くん

これよ……

運勢ってこれなんだわ。
みんながあたしたちに
味方してくれている……
通じ合って流しる康二くんの心と
あたしの心が通じ合っているわ……
これなのよ　この感動なのよ
康二くんも　あたしのことが好き……
それが今
わかるわ……

な……

なんて……こと……

心が通じている……

東一くんの『心』があたしの『心』に流れ込んでくる……

チラッと見えた時計が30分たった気もするけど

でも今はそれどころじゃあないわ

こんな時に『口紅』なんて塗れる？

ほらこんなに幸せが輝いているんですもの――

これがあたしの全て そして

あたしの人生よ――

今から変わるんですもの…

パァァァァァ

ガヤガヤ

ガヤガヤ

ガヤガヤ

あの〜〜〜
仗助くん
億泰くん……

相談したい事があるんだ……

でも驚かないでね

山岸由花子はシンデレラに憧れる その⑤

ぼく……

由花子さんと『チュー♡』しちゃった……

ハイ

シュパ
ガシッ
なにを……きれいただとォ!?
無理矢理かッ!? あの女〜〜〜ッ あれほどオレがおどしかけといたのにこりずに何か仕掛けて来たのかッ!
あ あわてないで佐助くん そーしゃ なんだ
そのぼくなんか…
バッ
ボクも……あの
由花子さんのこと 好きになっちゃったみたいなんだ
えっ
由花子さんのこと あの性格が
けっこうイイかなぁって思えたりして
あたたかい気持ちーなるんだ これって恋かなあ〜〜〜?
そこんとこが 自分でも

……

…………

お

おい
億泰
きいたかよ

スタンドも
月までブッ飛ぶ
この衝撃…

なんと
あの由花子と
……

おおっ
!!

おいおい
おい

何も泣くこたあ
ねーだろーがよォ

オメーの
気持ちは

でもよ 康一
なんで そんな タマゲタ急展開に なったのかはしらねーが
由花子も オメーも お互い好き同士っつーんなら もう問題は何もねーよ なあ———
オメデてー こっちゃねーか? おれたち 相談する こともねーんじゃあねーの———?
そうじゃあ ないんだよ———
あれ以来 由花子さん
ぼくに会って くれないんだ そこがミステリーで
会ってくれない どころか電話にも 出ないんだよ
家には… いるんだよ でも ボクとは 話したがらない
学校も 2日休んでる…
伝言たとか きあ フッー
何かあるしゃない カゼで声が出ない とか何とか?

何もないんだ
プッツリ
そ…そのチューしちまったつう～～～～
その日以来ぜんぜん？
ぜんぜん……
フ～ム ホ～～？！
そりゃあ実に奇妙だな～～～～
おれはよ―― 由花子に関しては「[illegible]」ってやつだけは尊敬していたんだ その由花子が態度をコロッと変えるってのは本当に実にミステリーだな
でもよォ この理由はオメーが直接由花子に会って聞くしかねーと思うよ
オレたちがヘンに関わってもなあ～～
う…うん…

でも何か危険がせまったら知らせてくれ スッ飛んで行っからよッ!!

あ…

あの髪はッ!!

由花子さん………!!

……

……

ま…待って

由花子さん…あ あのォ〜〜〜?

……

あ

わたし……

そんな人ではありません

あ……

あの……

うしろ姿がそっくりだったもので

……

いえ、やっぱり待って！
バッ
こ……
……
康一くん……
ドドドドドド
ドドドドド

はっ

よくもやってくれたわねノ！このウスラボケ！
うう!!
顔がどんどんくずれていくわ！化粧してもすぐとれるわッ！……
殺してやるわッ！

きゃあッ
くあうッ!!

このケツ穴女ッ!!
顔を元どおりにしてッ!

『約束』をやぶったみたいね……

残念だわ…

あれほど30分に一度シンデレラの『口紅』を塗るのを忘れないでと念を押したのに…

ちょっと忘れただけなのにッ!

早く顔を元に戻せといってるのよッ!

は！
な…なに？
これ？
あたしの
「手」…
!?
きゃあ
あッ！

ああっ

か…『顔』だけじゃあない…

あたしの『指』と！『手』も！

ドドドドド

グシャグシャになっていくわッ

手相と指紋もなくなっていくのよ…

『約束』を破ったのがいけないのよ
あの『口紅』は人相だけではなく運勢を固定するためのものだったのよ…

人の運勢を変えるには膨大なエネルギーが必要なの
そのエネルギーが固定されずに飛んでいったわ

甘くみた
あなたが悪いのよ

自分の「運勢」を
甘くみた
あなた自身が
……

殺されたいのーッ

「殺す」？
わたしは野心だとか
おカネだけのために
「エステ」をやってるんじゃあ
ないわ…

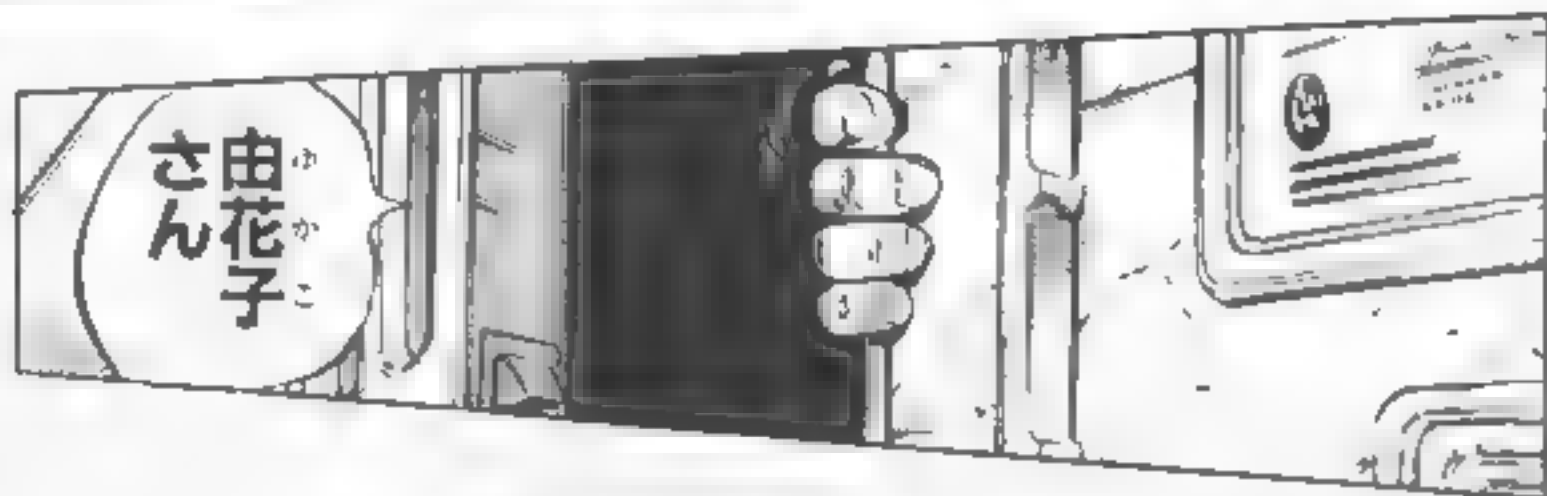
シンデレラのお話に
出てくるような
人に「幸せ」を与える
「魔法使い」になりたかった

本当に残念だわ
あなたの望みを
かなえてやろうと
すべきではなかった

あなたの顔と
手相はもうないの
……

飛んでったのよ
どうしようもないわ
この世から「消滅」
したのよ

なん…ですって？
顔が
もうないですって…？
『部品』がない…
ですって…？
部品がない人はどんな人生を歩むの？
消えたのよ『部品』のないものは
どうしようもないわ
由花子さん

ドドドド
!!
ドドドド
ドドドド
ドドドド
ドドドド

いいえ……
あたし
そんな人ではないわ
……
彩先生……
ここは男の人は入っちゃいけないんでしょ
早く追い出して
その性格、なんだなぁ～～
その……
ものすごくタフな性格
間違いなく由花子さんだよ

山岸由花子はシンデレラに憧れる その⑥

その性格なんだよ……

その性格……
なんか好きに
なっちゃって……

そして その人……
「スタンド使い」……！
なんですね……？
その人に 何かされたんですね
もう…おしまいだわ…この姿を康一くんから隠すことまでできなかった
もう生きていけない…
殺してやるわ 辻彩…

殺してやるッ!!

!!

やけにならないで由花子さん

このコなのね……
康一くんて……

このコ 顔のちがう
あなたを
「山岸由花子」と
見抜いたわ…

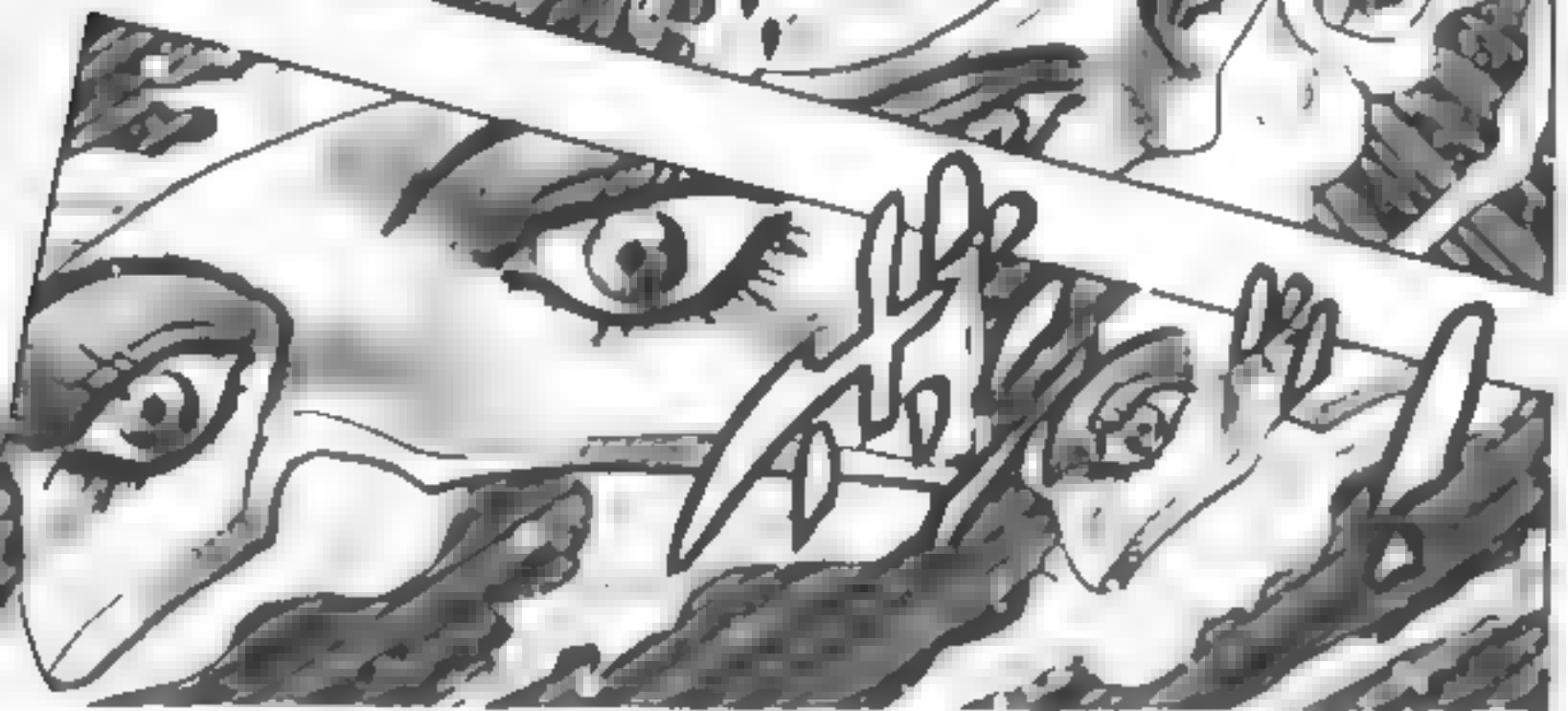
本人自身も
「山岸由花子」じゃ
ないと
否定しているのに
見抜いて
追ってくるなんて
このコ「人物」を見る目って
やつがあるわ

ドドドド

いいわ 由尓子さん あなたの「鏡」は もう この世から 消え去ったと 思ったけど

その男の子の 才能に免じて 「魔法使い」として もう一度だけ 最後の 「チャンス」をあげるわ

?

!!

この『顔の群れ』はその『イメージ』で作ったものよ

あなたの本当の『顔』はこの世から消え去った。でもわたしの『エステ』にしてあげた人の顔は今まで全てを記憶しているわ・

この中からひとつ『自分の顔』を選びなさい

『自分の顔』を選べたらあなたの『顔』を元に戻すことが可能よ……・

『最後のチャンス』とはこの中からひとつだけ『選択』することよ

シンデレラのお話の「ガラスのくつ」のようにピッタリ合うものを選びなさい

初めっからそーゆー態度に出ろボケッ！そんなの簡単にわかるわッ！

毎日鏡で見ている自分の顔ですものッ！

でももし他人の顔を選んだのなら

その『顔』は決してあなたにはなじまない……どんな『顔』になるかわからないわよ…なじまないというよりこの辻彩の美の基準からいうと…

『醜い』

といった顔になると予告しておくわ
そして一生その『顔』の運勢に従ってもらうわ……

……

由花子さん

気をつけて選んで…鏡の顔って…左右…逆さまだから

正解は『全部ちがう』だわ その中にあなたの顔はひとつもない

『全部ちがう』と見抜いた時だけ治してあげるわ…それが『魔法使い』のルール…

なんかまよい出すと

『こっちのかも』って思えるわ

でも
これだわッ！

まちがいないッ！
自分の顔だから
ハッキリわかるわッ

それで
いいのね？

はめこんでみれば
わかるけど

…………

……

ハア

ハア
ハア
ハア

ハア
ハア
ハア
ハア

い…いえ

こ…この顔じゃあないわ…

あたしの目ってもっとつり上がってたように思えるもの

ど…どれ…なの？

ゴォオオオ

や…やっぱりどれだか

自信がないわ…

ハァハァハァハァハァハァ

……
スッ
どうしたの？早く選んで
いえ
あたし……………
選ぶのやめたわ
康一くんに選んでもらうわ
え？
なに言ってるの？
悔のない人生を送りたいの？

…………

…………

…………だって

康一くんの選んだものなら……

あたし それがどんな顔だろうとどんな運勢だろうとそれで満足だわ……

それに従えるわ……後悔だってないんだもの……

そ……

そんなことッ！

そ……それはッ！

……

かまわないの
康一くんが選んだものなら勇気がわいてくるんだもの
選んでちょうだい……
康一くん
う…うん

これだよ
何か理由はないけどこれのような気がする
でも
もし違う顔だったとしたら……

それ……

「エコーズ」っていうぼくのスタンドです

え……えとあなたのスタンドで

「エコーズ」の目を傷つけて……ぼくの目を見えないようにしてください

ドドドドドド

!!

由花子さん……
後悔しないとか言ってるけど
由花子さんの性格だと
きっと『違う顔』になると……

ぼくに見られるの
いやだと思うんだ

ぼく由花子さんのこと
好きになっちゃったもんで
そうなるの…
すごくやなんです

だから
ぼくが見なけりゃ
済むことだろうと
思うもので……

こ……康一くん……

ドドドド

ドドドド

ドドドド

ドドドド

みつ……

見てッ！康一くんッ!!

ピッタリだ……

この康一くん まさか 『目を見えなくして顔を見ないようにする』 と まで言うとは

『魔法使い』と その レンズを曲げたけど 台なしにしてあげたわ

由花子さん

あなた… 男の子を見る目だけは たしかだったようね…

まったく逆 あたしが なんの関係もない 康一くん そこまで させてしまっては『魔法使い』 のコケンにかかわるかしら

エステ「シンデレラ」 営業中
月曜定休 駅より徒歩2分

TO BE CONTINUED

あ……こ……こんにちは
承太郎さん
あのォ～ その後……何か変わりありますか？
ン？

トッ
トッ
あのォ〜〜
どちらへ行かれるんですか?
いや……
いや……
別に……だな
トコ
トコ
トコ
トコ
はあ……
トコ
別に……その辺だ……な
はあ?
…!
トコ
トコ
トコ
トコ
トコ

あの…その「コート」ステキですねェ!
あ…
靴のムカデ屋
……この店
靴のムカデ屋
見たところ「クツ屋」のようだが…
えっ!?
ええ……「クツ屋」さんですよ…どうかしましたか?
ああ～クツ屋だけれどもスカートのウエストとかズボンのスソをちょっと短くするとか程度の直しをアルバイトでやってるんですよ
かんたんな洋服の仕立て直しいたします
花を売ってる電気屋もありますよ それがどうかしましたか?

靴のムカデ屋

杜王町近くの洋服屋は全て聞いたが……

こーいったところには聞き込みを見落としていたぜ

え?

?

あっ!!

そ そのボタンの聞き込みですか?
『重ちー』のハーウェストが拾って来た
ヤ 『犯人』の証拠品!

フーム

ズズズ

この「ボタン」がどうかしたの？

いや…見覚えがないなら別にいいんだ…

どんな服についてた「ボタン」なのか思い出せなくてね

ふ～ん……

ボーヤ「たべっ子どうぶつ」ひとつどお？

ラクダは最後に食べるって決めてるから それ以外なら何食べてもいいよ

いえ…けっこうです

でも見覚えがないもなにもさ…

その「ボタン」の服なら ほら そこに修理したばっかのヤツがあるよ

昨日まったく同じ『ボタン』を付け直してくれってお客さんあってさ

えっ!?

ほら　同じボタンでしょう？

承太郎さんッ!!

やれやれだ……

見つけたぞ……

康一くん……

「見つけた」？
い…いえ…そ…それよりどんな客でしたか？
名前わかります？
「名前」？
そりゃあわかりますともバカにしてんですか？
注文を受けたお客の名前は全て覚えてますよ
それがお客に対する思いやりってやつです何千人何百人だろうとね！
本当か……
やっやったァ！スゴイッ！
な…なんて名前かおしえてもらえますか？
それよりも
襟のえりのところに注文のフダがついてましてね
もちろん覚えてますよ何百人だろうとそれ見た方が早いかなーと思って

え〜と え〜と この名字は……

何て読むのかな…… たしか……

と…… どれですか……

み…… 見せてください

え？
え？
はっ！

コッチヲ見ロ
な…
なあんだぁーーッ!?
わたしの手がぁーーッ
オイ……
コッチヲ…見ロッテイッテルンダゼ

?
?
!?
うわあああああっ!
あーオッ!!

うわああああああああああ

「犯人」のスタンドか……!?

ババババ
じょッ！
承太郎さんッ！
ゴゴ
カタカタ
ゴゴゴ

ゴゴゴ
ゴゴゴ
ゴゴゴ
ゴゴゴ

ヤ…「犯人」がいるッ！
上着を持っていかれるッ！

……
……
……

まさかどこかでなくしたとばかり思っていた上着の「ボタン」を調べてる者がいるとは……

見られたか……？この吉良吉影の名を……

なぜ最近こんな目にばかり会うんだ……？こいつら……

消えてもらう……我が「キラークイーン」の第2の爆弾で……「重ちー」とかいう小僧のよーに

やれやれ「犯人」が服をとりに来るとは……

はッ！

ま……まだ動いてる……

な…何をする気なんだ……

シアーハートアタック その②

殺人鬼「吉良吉影」のスタンド
キラークイーンの左腕から一発
だけ出る爆弾戦車
名づけて「シアーハートアタック」

ああッ！証拠の上着を持っていかれるッ！

待て！

うっかり追っていくんじゃあない……
あの上着をひっぱるもたつき演技くさい
あそこに近づくようさそっている……
この「スタンド」……
…………
なにかヤバイ……!!

わああ
ああ
あ

パアアアア

シューー

シューー

『爆弾』 飛んできて 爆発するんか 『重ちー』くんは こんな風にやられた…

だから 『重ちー』くんは どこを探してもいなかったのか

『爆弾のスタンド』ッ!

ゴゴゴ

う…

バタン バタン

『犯人』が逃げるッ!

ヤッ…

ケケケケケ

あれも追わなくていい 康一くん

え?

お…追わなくていい？
何言ってんですか？
追えば『犯人』の正体が見れるんですよッ
『注意深く観察して行動しろ』……だぜ康一くん

？
な…なんのことです？
あの『上着』おしいところで名フダは見えなかった
だが服の大きさから身長一七五cm前後とわかる…職業は会社員で結婚はしていない…女房持ちならボタン修理程度でこんなところに服をあずけないからな…

そしてヤツこそ裕福な男とみた 年齢は33歳から35歳 生地とデザインから あのジャケットはスカした 高級ブランドだから
ヘタに追跡しなくてもこれで犯人像はそうとう限定されてきた
な…なるほど
い…いやッ！だからといって追わないってッ!? 鈴美さんのいう殺人鬼なんですよッ！

追うなというより……追えないんだ

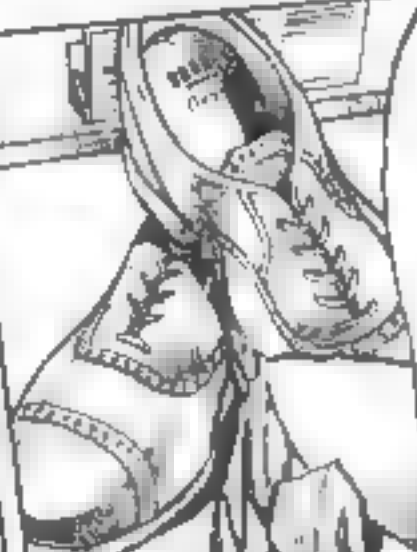
どっかその辺にさっきの『爆弾スタンド』がいるからだ

えッ!?

ゴゴゴ

ゴゴ…

スタンドが!? 見たんですか?
見てはいない……だがいるはずだ
ゆっくりとドアから外に出るんだ
はず
「はず」?
ちょっと待って下さい! 見えないのにいる「はず」ってどういうことです?
「犯人」が店の主人だけを始末して逃げるような男なら15年以上も殺人を犯し続けて逃げのびてるはずはない… 証拠は全て消すやつだ
つまり……オレたちも……始末する気だ
観察というのは見るんじゃあなくて観ることだ 聞くんじゃあなく聴くことだ
でないと………
これから死ぬことになるぜ…… 康一くん

ちょっと待てよ～『スタンド』を見てもいないのに
ちょっと用心深すぎるんじゃあないかな～～～
エラそうに「注意深く観察しろ」って
言ってたけど……
もし『スタンド』がいなかったら
『犯人』は駐処の上着を持って
遠くまでスタコラさ……
それに…ぼくの
『エコーズ』だって まんざらでも
ないんだ…
けっこう成長していると思うのに
承太郎さん ぼくのこと
軽く見てるのかな？
本当にいるのかなあ～
もし いなかったら
マヌケですよォ～～～～

うわああああああああああああああああああああああ

コッチヲ見ロッ!!

コッチヲ見ロッ！

コッチヲ見ロッ！って

ほ……本当にいたァッ

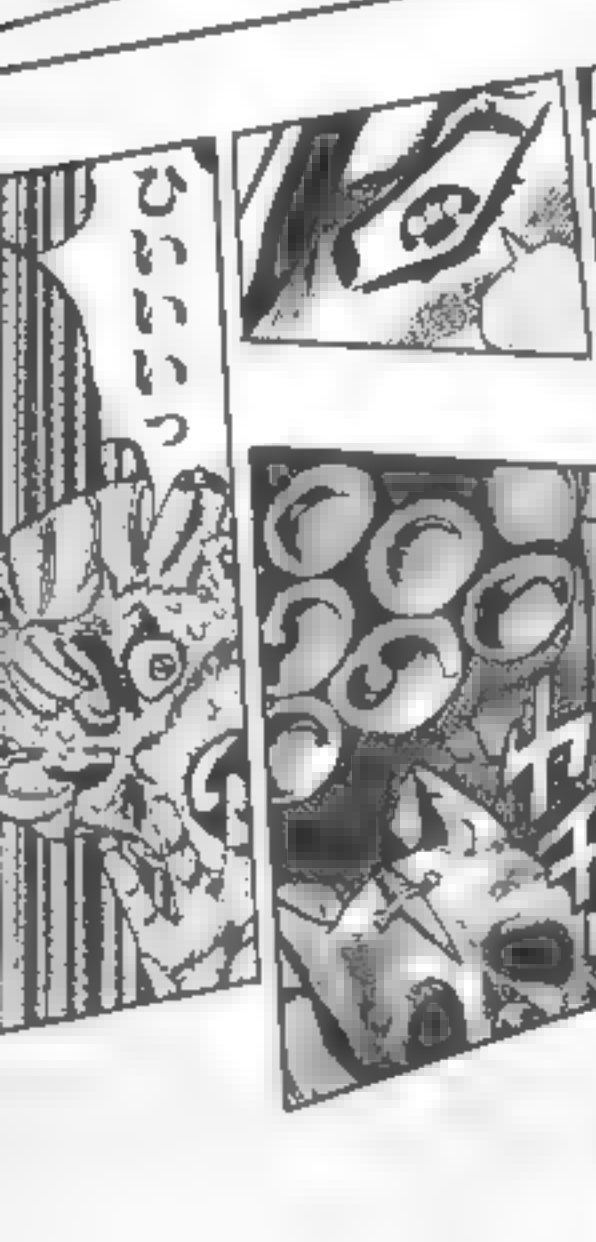
さ・さわってると爆発するッ！

『スタープラチナ』

オラオラオラオラオラオラオラ
オラオラオラオラオラオラ
オラオラオラオラオラオラ
オラオラオラオラ

オラアッーーー！

こいつ…

これだけ殴ったのにけっこう堅いやつだな…

ぼくが助かったのはうれしい……でもさわってると爆発するゥ〜〜〜ッ

ひいいいっ

スタープラチナ ザ・ワールド〃
（時は止まる）

カッタルイ
ことは
嫌いなタチ
なんで

このまま……

ブチこわさせて
もらうぜ

オラアッ!
おおおおおおおお

オラオラオラ
オラオラオラ
オラオラオラ
オラオラオラ

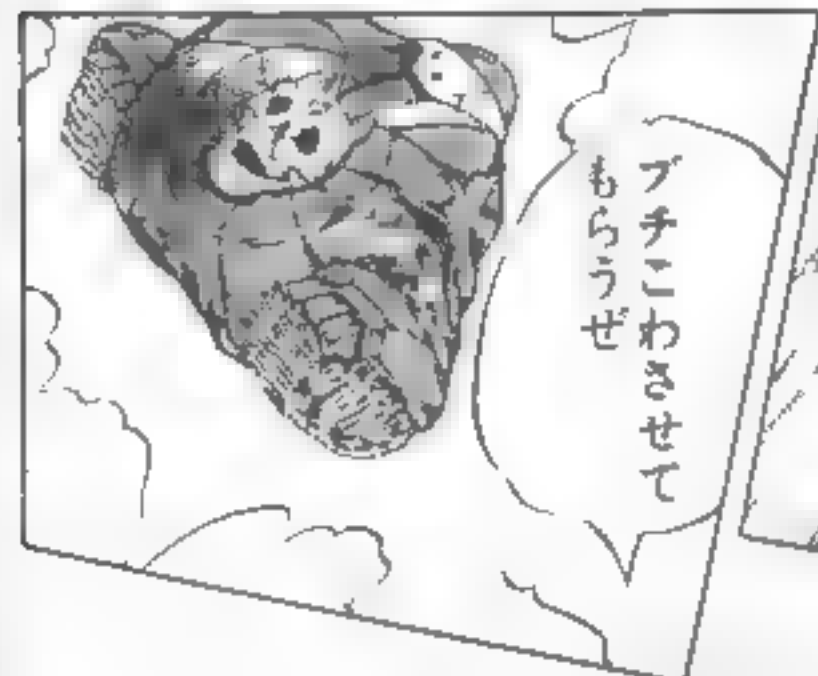
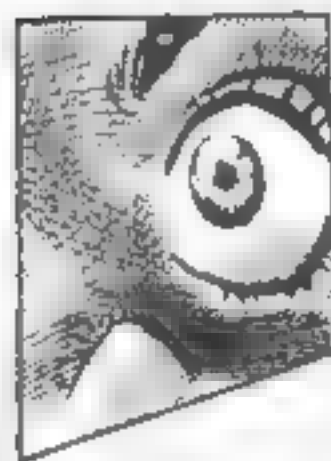
オラオラオラ
オラオラオラ
オラオラオラ

オラオラオラ
オラオラ
オラオラ
オラオラ

オラオラオラ
オラオラオラ
オラオラオラオラ
オラオラオラ
オラオラオラ
オラオラ
オラオラ
オラ

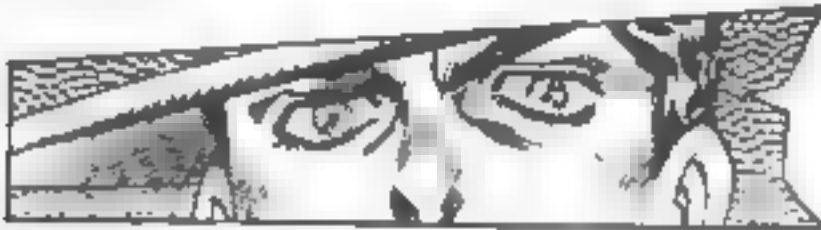
オラアッ!!

はッ…！

やっ・やったッ！
と…時を止めたんですねッ！
これならいくら触れても
爆破されないッ！

ば…ばかなッ！

スタープラチナのパワーで
破壊されないッ！
そ…そんな『堅いスタンド』
バ…バカなッ！

さがってろ
康一くん

ATTACK!

シアーハートアタック その③

この『吉良吉影』を
探り回ってる者……

必ず爆死させる

我がスタンド『キラークイーン』の『シアーハートアタック』は狙った獲物は絶対に仕留める……

シアーハートアタック その③

こ……

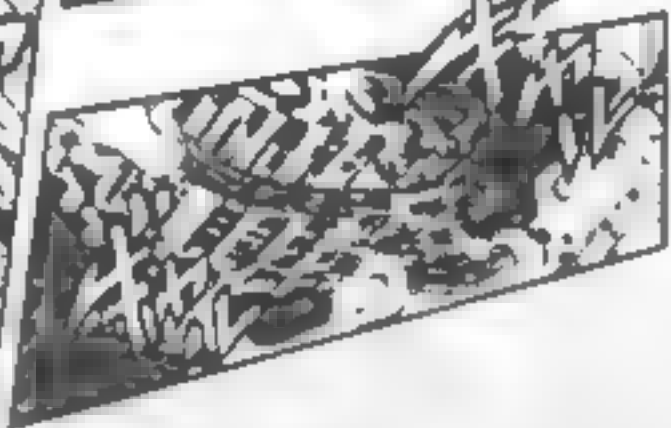
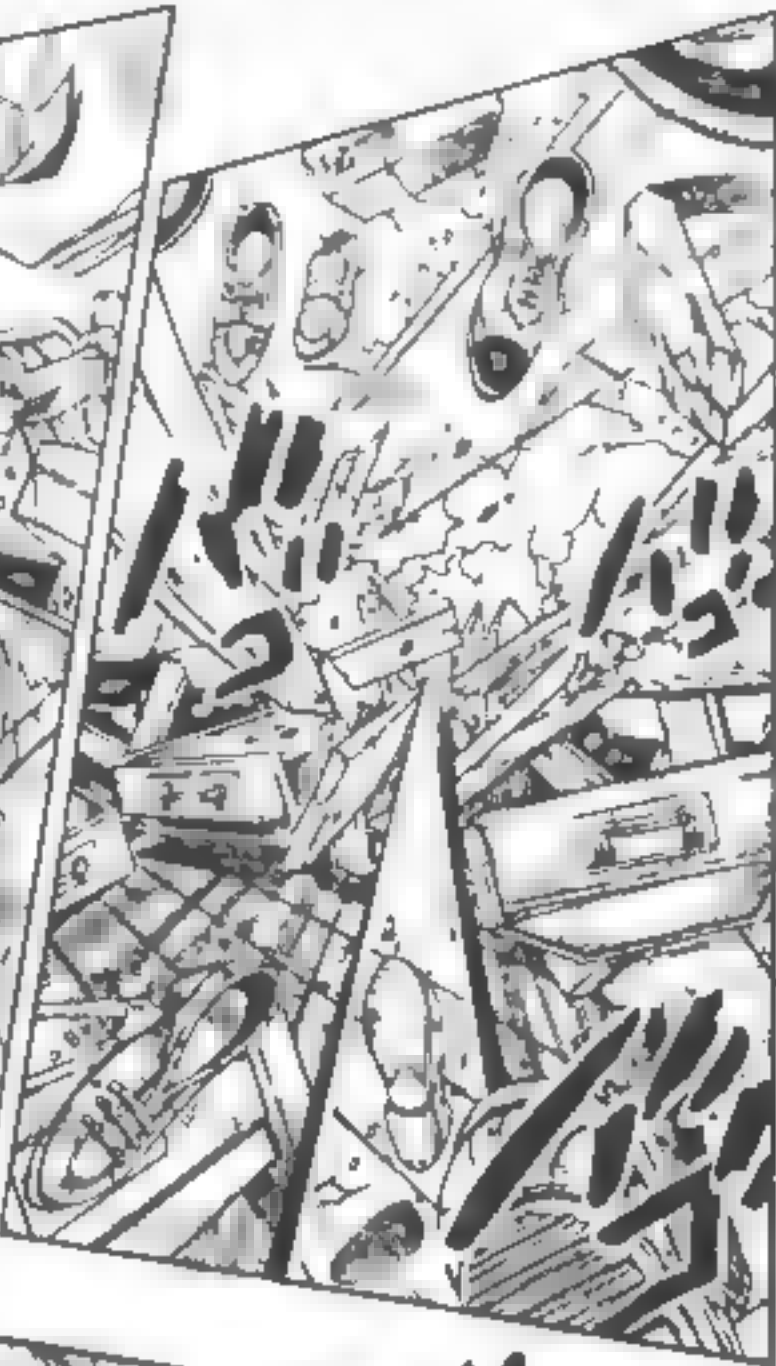
こいつ
壊れないッ……

『スタープラチナ』が時を止めて『連打』たたき込んだのに

ますますパワフルに突っ込んでくるッ！

オラオラオラオラオラオラオラオラ
オラオラオラオラオラオラオラオラ
オラオラオラオラオラオラオラ

オラアッ!!

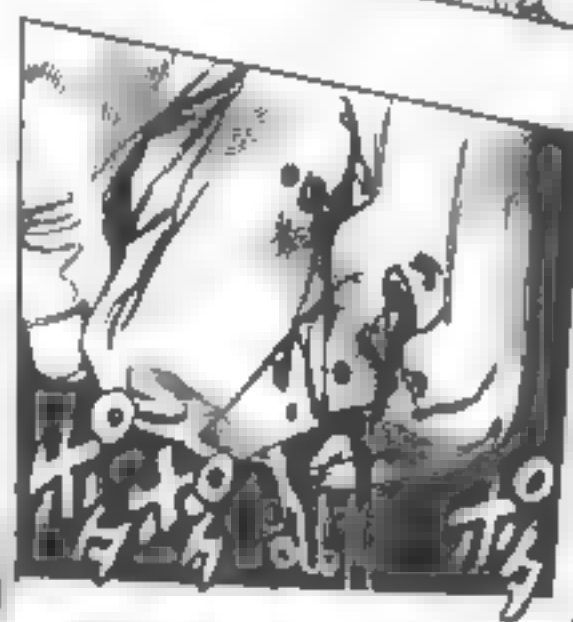
ぜんぜん元気だッ！

突っ込んでくるスピードがぜんぜん落ちないッ！

ち…血が……じょ…承太郎さんの拳から血が…皮がさけて血がふき出ている―

ポタ ポタ ポタ

ポタ

離れてろ康一くん！

ギャル ギャル

そ
そんなまでに
たたき込んで
いるのに
ヤツは
ダメージが
ないんですか！！

もっと遠くへ
離れてろッ！
康一くんッ！

ウオオオオオオ
ラアアアアアア
アアアアアア

イテテ
テテテ

なにしてるんです！！
さわっていると
爆発するんですってばぁー！！
はやく放して！！

ウオラァ!!

くっ
…う…

靴のムカデ屋

!!

ギャルギャルギャル

コッチヲ見ロォーッ

やれやれだ

初めて出会ったぜ こんなガンジョーな「スタンド」は・・・

逆に オレの「自[illegible]」てやつが ブッこわれそうだぜ

じょ 承太郎さんッ!

このままだと いつか爆破されるッ

君はもっと離れろ

今度こそ バラバラに 分解してやる

意見を言いたいんです……

ハァ

ハァ

「スタンド」というのは——
遠くから操作する
「スタンド」は決して強力な
「パワー」では動けない……

で…でも
こ…こいつの今の攻撃の
「パワー」と「[illegible]」
本体が近くにいなくっちゃあ
とても納得できない
破壊力です

ハァ

ハァ

せいぜい15
いや10メートル以内に
本体がいなくては
あれほどの「スタンドパワー」は
出ないと思うんですッ！

ハァ

ハァ

ギャル

ギャル

だから？

だから!?

10メートルですよッ！
この建物の近くに
ヤツが潜んであいつを
操作しているのは
まちがいないッ！

ぼくの「エコーズ」とは
射程50メートル
犯人を探せますッ！

言ったはずだぜ康一くん

『犯人』は追うな

君は『エコーズ』で自分の身を守ることだけを考えていればいい

よけいなことはするな

……

な…なぜですッ!

あの爆弾スタンドを倒す方法があるんですかッ!
本体をやっつければいいじゃあないですかッ!

いいや…こいつは遠隔操作のスタンドだ
『犯人』はもう近くにはいない……

何度もいろんなスタンドと出会った経験でわかる
近くで操作するには動作が単純すぎる
向かってくる動きしかしてないからだ

経験でわかるだって?
犯人を探しに行かないのは
な…納得いかないぞ……

論理的じゃあないぞッ!
『パワー』があるのに遠隔操作のわけがないんだものな
絶対に本体は近くにいるッ!

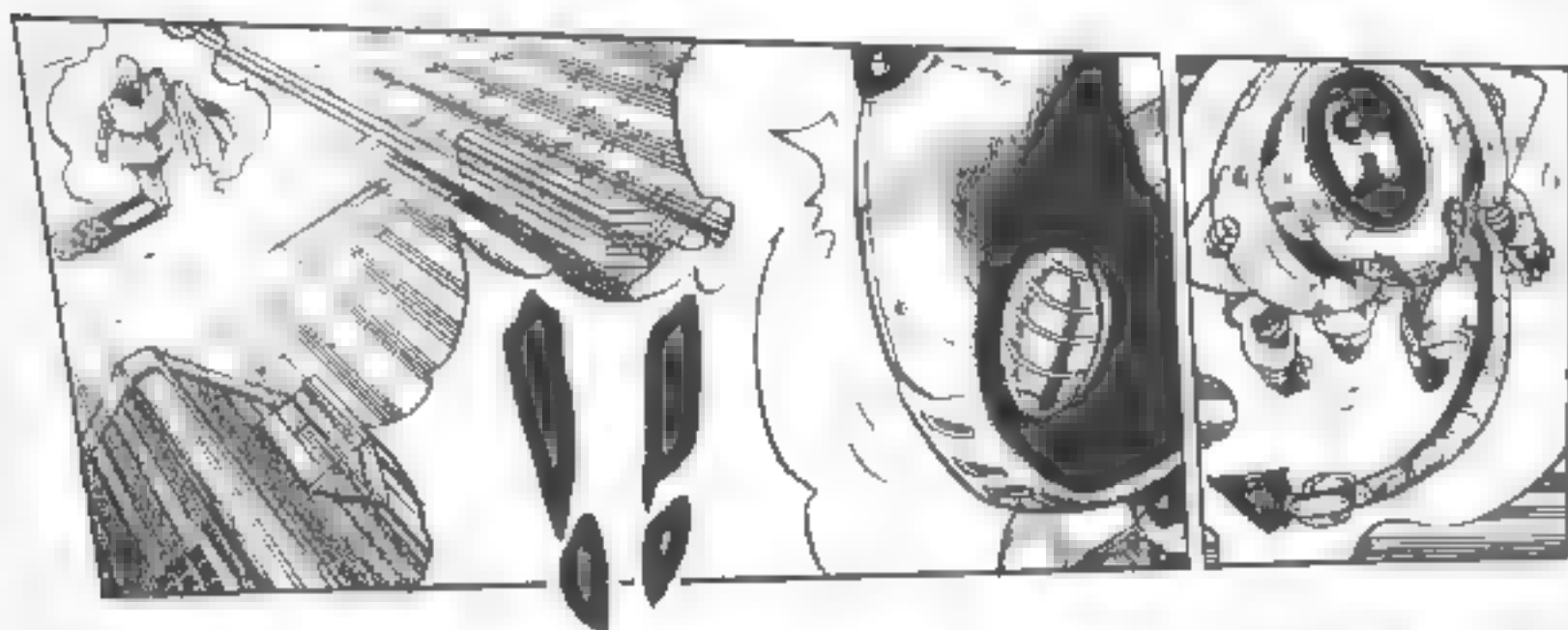
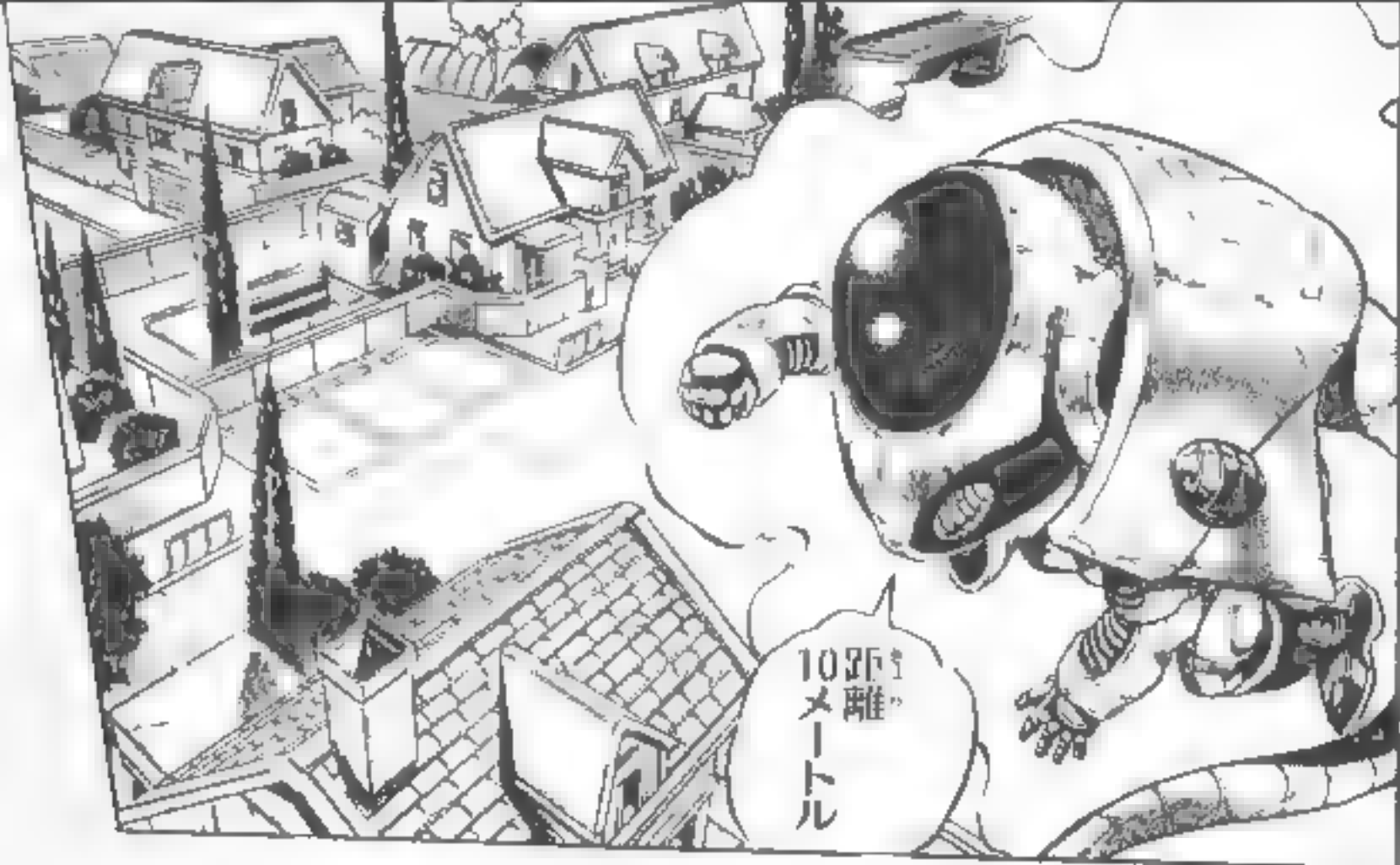
やっぱり承太郎さん
ぼくのことを軽く見ている
『よく観察しろ』と説教したり
ぼくには手に負えないと
思っている
ぼくだって成長してるんだ…
『犯人』を探してやっつけて
やることはできるんだ…
『犯人』を探してやるぞッ！
エコーズ
アクト3ッ
ゴゴゴゴ
ドキッ
ゴゴゴゴ

距離10メートル
!!
い…

い…た！

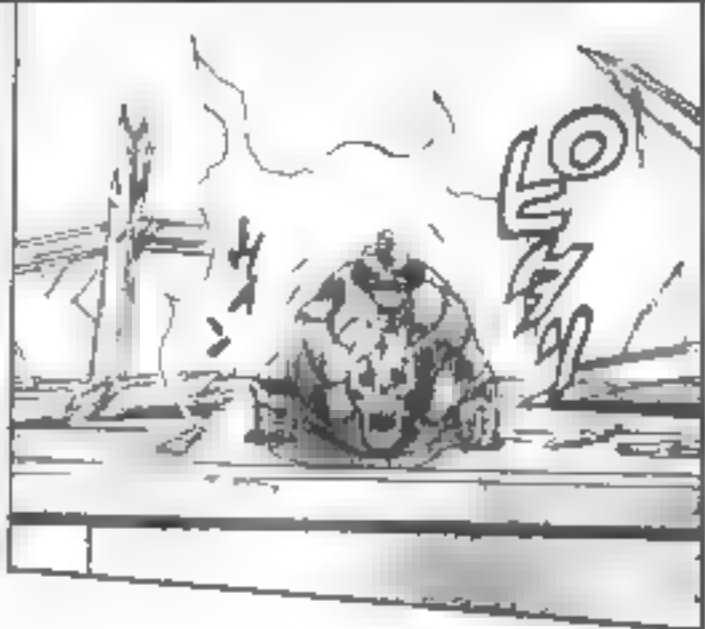
あいつだッ！
『上着』を
持っている……

でも おかしいぞ
……
と… 遠すぎる

50メートル以上
離れてるぞッ！
どんどん離れていくッ！
エコーズの射程の外だッ！

ば…『爆弾スタンド』は
『遠隔操作』!?

バカな！
あのパワーで
遠隔操作なんて
ありえないッ！

ヴィン
ヴィン ヴィン
ハァ ハァ
!!
ギャーッ!!

はッ!

な…なんだあ!?

ぼ…ぼくの方へ
向きを変えたぞッ!

わかったぜ
思ったとおりだ

…そいつは
ガラガラヘビのように
「体温」を探知して自動的に
追撃してくる『スタンド』なのだ
興奮して体温の上昇した
君を先に探知したのだ
『犯人』の意志は
もう関係ない……

「自動操縦」!
だから遠隔操作でも
パワフルに攻撃
できるッ!

『エコーズ』を出して身を守れッ！

どうした！早く身を守れッ！

そこまでは時を止めても遠すぎるッ！

間に合わない〜〜〜〜〜〜うゅ〜〜〜ッ

『エコーズ』は『犯人』を追って50メートル先にいるんですゥーーーッ！

やれやれだぜ

この『パワー』……
この『強度』！

シアーハートアタック
その④

『体温』に向かって
追撃してくる
『自動操縦の
スタンド』ッ！

承太郎さんに
本体である犯人を
エコーズで追うなと言われ
たのに……

承太郎さんのことを
エラそうにしている説教好きと
思って忠告を無視してしまった…
ぼくは自分で利口ぶってるという
最低のマヌケだった……

だが
真の『後悔』は
このあとやって来たんだ

このあと…ぼくは
『無事』だった！助かったんだッ！
でも考えてみて…
『無事』だったからこそ
本当の『後悔』ってやつは
あるんだ………

『スタープラチナ
ザ・ワールド』!!

オラオラオラオラオラオラオラオラオラオラオラ

「体温」を探知して追撃してくるスタンド

この店の「主人」を一番最初に攻撃したのは……

主人は「熱い飲み物」を「手」に持っていたから「体温より熱い飲み物」

『時は動き出す』

……やはりな

「温度の高い方」を優先的に探知して追撃してくんだぜ……

た…すかった……

しかし『体温』の温度で爆発するってーのならやばいぜ――

そうなると『炎』の手前でこいつは爆発することになる………

カチリ

えっ!!

う…
こ…このパワーッ!!

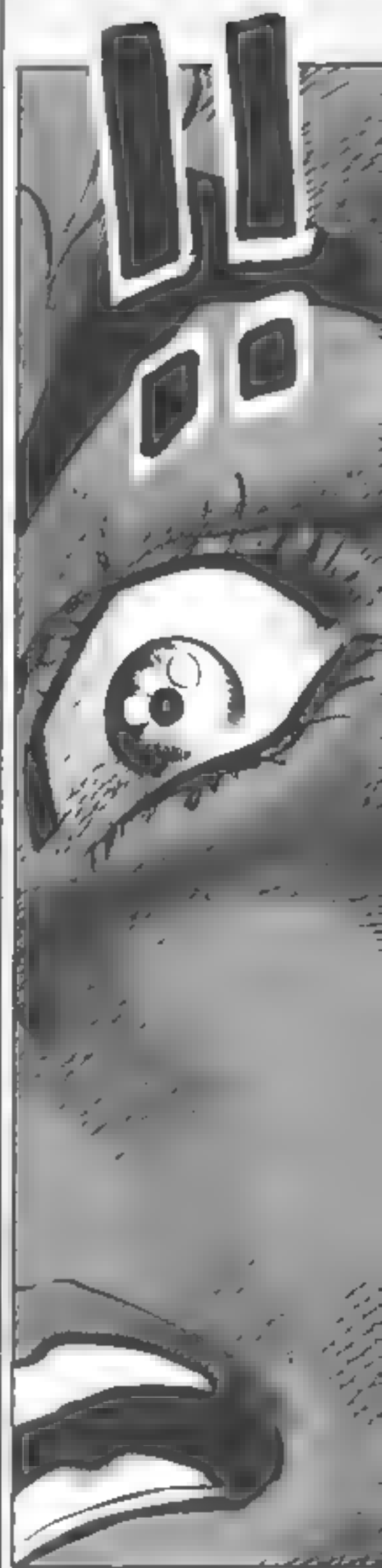
うぐっ!!

承太郎さーんッ

ドハン!!

うわあああああああ

今ノ爆発ハ人間ジャネェ

見ロォ～

なんてことだッ！
ぼくのせいだッ！
承太郎さんッ！

ぼくが『犯人』を追ったからだ！

気がついて承太郎さんッ!!

ぼくのために時を止めて『炎』をおこさなければやられなかったんだ！

連続して『時』を止められなかったからやられたんだ！

本当に「後悔」した………

ぼくは承太郎さんを「人生の教師」と思うべきだったのだ！

「厳しい教師」と理解すべきだったのだ

………

うぅわああああああ

とどめを刺されるッ！

強すぎるう～～～～ッ!!

ハッ

カチカチカチカチ

パッ

パッ

パッ

照明のライトに向かったぞ……!!

承太郎さんの言うとおりだ……体温より高熱に優先的に向かって攻撃していく……

コッチヲ見ロォ

このスキに逃げるんだッ!!

もっと時間をかせがなきゃッ!

仗助くんを呼びたいッ! 承太郎さんを治してくれるッ! 電話で知らせたい!

……台所ッ!

ここなら
いっぱい火が
あるぞッ!
時間をかせいで
あのドアから
逃げるんだッ!

で……
電話だ

ハッ!

ちょ……

ちょっと待って
くれよ!
ガスじゃないぞ
電気コンロ
だッ!

な なんで!?
電気コンロなんだ!?
この家ッ!
暖まるのに時間が
かかるッ!

オーブンも電気だッ！

やばいせまってくるッ！
何かないのッ！
この家マッチとかライターはないのッ！

そうだ……

ここの主人は飲みものを飲んでいた……お湯……

お湯があるはずッ！

魔法ビン!!

やったぞッ！

ブンッ

向こうへ行けえッ！

ガシャン

わあああああああ

ゴロ ゴロ ゴロン

ギャギャギャギャル

か……空っぽだああああああ——ッ!!

待てよ……承太郎さんの言うとおりよく観察すると……

こいつ

『弱点』があるぞッ………

気がつかなかった『弱点』が!!

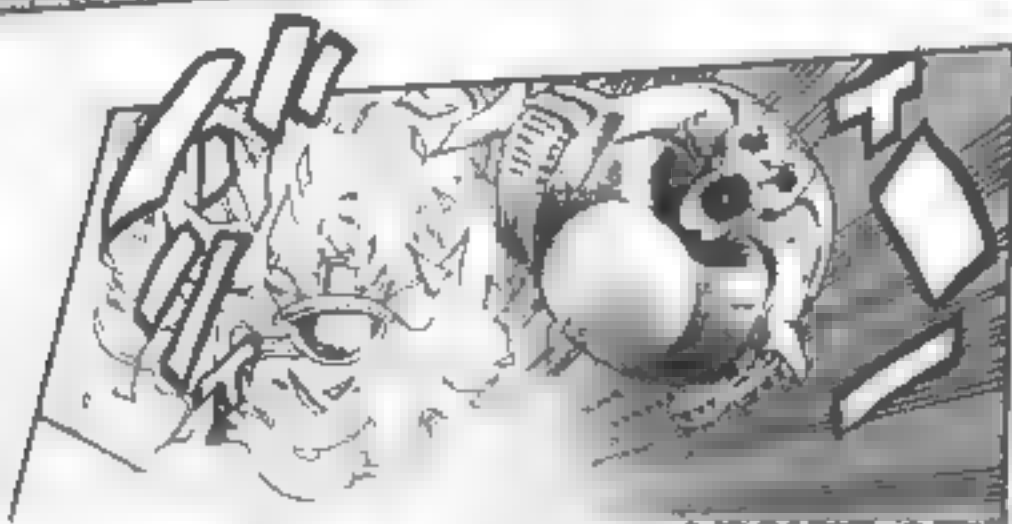
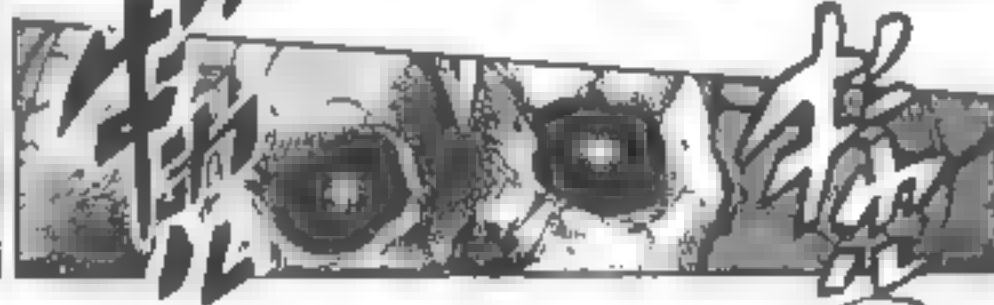
それに
ムカついて来たッ!
なんで くそったれの『殺人鬼』の
おかげで ぼくが おびえたり
後悔したりしなくちゃあ
ならないんだ!?

ドドド

……

遅いな「シアーハートアタック」

あの2人を
始末して帰ってくるのに
時間が かかりすぎる……
おかしい何が起こって
いるんだ……?

でも一服するまでは
ヤメだな

ますます『ムカッ腹』が立って来たぞ……

なぜ殺人鬼のためにぼくがビクビク後悔して「お願い神様助けて」って感じに逃げ回らなくっちゃあならないんだ？

『逆』じゃあないか？

ザワ ザワ

どうして

ここから無事で帰れるのなら「下痢腹かかえて公衆トイレ捜しているほうがズッと幸せ」って願わなくっちゃあならないんだ……？

ちがうんじゃあないか？

シアーハートアタック その⑤

おびえて逃げ回るのは『殺人鬼』ッ！
きさまの方だァア―――ッ

『体温』に
向かって
決して突撃を
やめない……

でも
そこなんだな！

おまえの
『弱点』はッ！
そこにある

決して
やめないって
ところに
『弱点』は
あるッ！

ドーーン

すでに
『3分』近く
立つ

あのクソ島で
何が起こってるのかは
知らんが

この世の
どんな事よりも
信頼して言える
ことがある

『シアーハートアタック』に
『弱点』は
ない……

狙った
標的は
必ず
仕留める…

……

さてと……

終わったから
電話で
『仗助くん』を
呼ばなきゃあ……

家に
帰ってると
思うけど

パッ

ギャギャ

ギャギャ

ギャギャギャ

これでこいつはぼくらを見失った…

ずう〜〜〜っとそうやってアホみたいに「ドジュー」のしっぽ文字の『熱』を追い続けてろ…

ギャルギャル

ウロウロ

ギャルギャル

ウロウロ

目の前にぶらさがってるニンジンをもう少しで食べられると思って走り続けるロバのようにね……

それがおまえの『弱点』さ……

ガチャ
はい～ 東方です……
あ！ 仗助くん…… ぼく康一だけど
たいへんなんだ 承太郎さんが重傷なんだ ぼくのせいでそうなったんだけどスグ来て！
ドロロ
ギャルギャルギャル
…… ……
なんだ～テエ!? ノキナノ言うな 話が見えねーぜッ
とにかくスグ来てッ！ イヨイヨなんだよォ！ 「殺人鬼」と出会ったんだッ！ ここに「犯人」のスタンドを捕まえているんだッ！
何を捕まえただとォ？ おいっ わかるように言えッ どこだ？そこはッ

?

な

なんだ?

ジジ

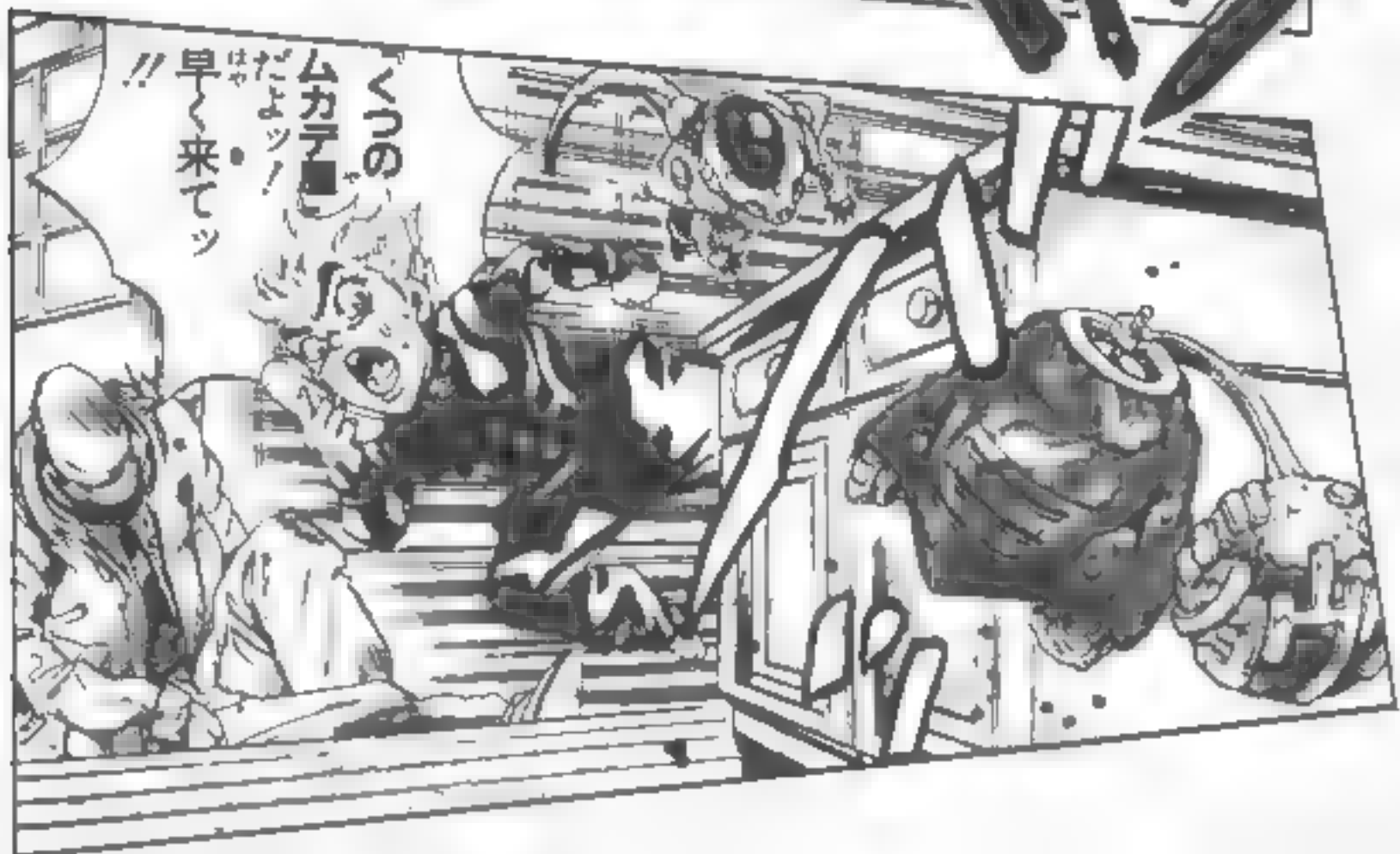
テ…
「電気コンロ」

スイッチはさっき切ったのに…

スイッチを入れた時はすぐに熱くならないで切ってから今ごろドンドン熱くなって来るぞ!
何!この不便なモノ!
こんなんでオイシイ料理ができるのか!?

ピタリ

じょうだんじゃあないぞッ！
『コンロの方』が『エコーズの文字』より熱くなっている！

まずいッ!!
『文字』を無視して突っ込んでくるッ！

康一ーッ！
そこはどこだ!?
早く言えッ
ボケエ！

くつのムカデ屋だよッ！
早く来てッ!!

しまった！エコーズの「しっぽ文字」もいっしょに！

うわあああ
あああああ

しっぽ文字が破壊された…ダ…ダメージが背中に…

うあああああああ

ま…まただ追ってくる…

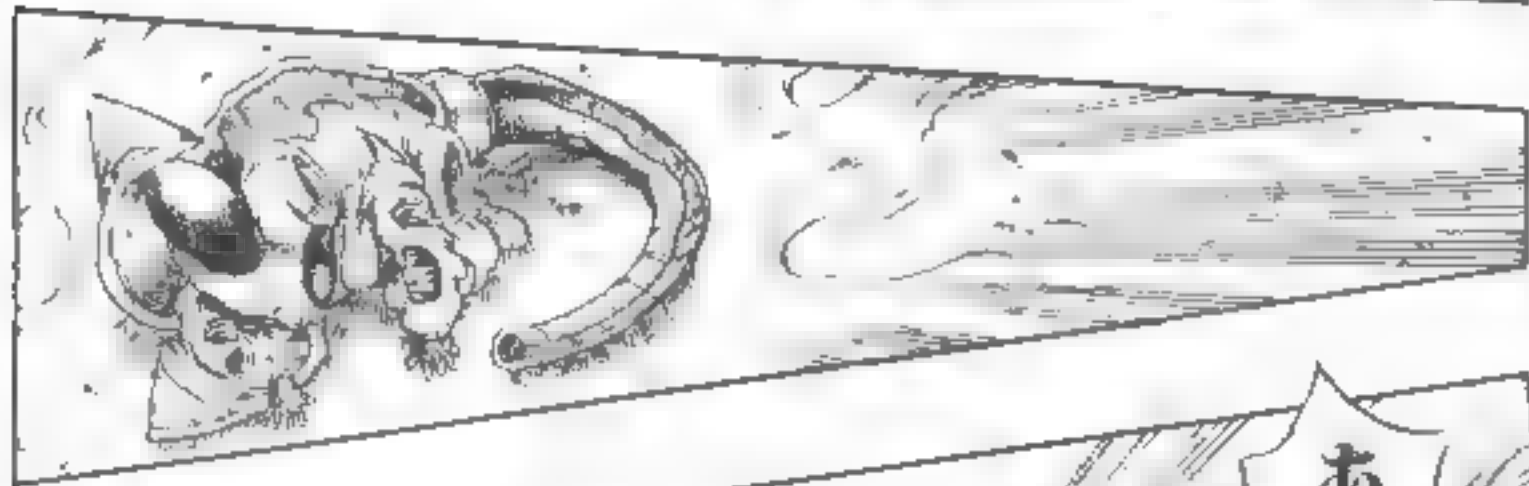
て…でも「しっぽ文字」がもう使えないど…どうやって闘う!?

………

今ノ攻撃ハ人間ジャネエ

………

『エコーズACT2』ッ！
ギャル
ギャル
ギャル
？
どうした!?『エコーズACT2』!!
シィーーン
？
？
な なんだ!?
どこだ なぜ来ない？
ACT2 どこにも
いないぞ！
ギャル
ギャル
ギャル

ガシャ ガシャ
ガシャ
はっ……!!
あ……
ああっ!

ACT2があーッ!!
爆破にやられたアッ!
真っ二つに割れているッ——!
いっいや…
待てよ!
爆破でやられたのなら本体であるぼくも死んでるはずだぞ
い 以前にも似たようなことが「思い出した」!
前にも「エコーズ」が死んだようになったことがあったぞ そ それはッ!

ドドドド
ドド
!!
ドドド
ドドドド

ドド

ドド

まさかッ!!

ドド

ドド

「ACT3」!!!!

あの もしかして その あなたは ひょっとして

……さん……でしょうか？

命令シテ クダサイ

…………

うわオオッ

『エコーズ ACT3』!!

ひょ…ひょっとして 成長したんですかァ!!?

命令シテ クダサイ

シアーハートアタック その⑥

すごいぞッ
ぼくの
『ACT3!!』

でも
どんな能力なんだろう…？

「命令しろ」つったって
全然こいつのこと
わかんないけど

と…
とりあえず
……

『ぼくらの身を守れッ』！
ACT3ッ！

……

あの……

守ってください……お願いします

できるんですよね？

ワカリマシタ

おお…
おおおおお

おおお
おおおっ

こっ…
この風圧はッ!?

わあっ!

あぎゃ——っ

す…すごいスピードだッ!!
「ACT3」!!

ちょっと動いただけで
この「スタンド」!!
こ…この風はッ!!

「ACT1や2」とは全然比較にならないスピードを持ってるぞ!!

ギャル
ギャル
ギャル
ギャル
ギャル
なんだ?
け……拳法みたいだけど……
み……妙な「構え」をとっているぞ……
なんだか知らないけど「ACT3」
い、いったい?
必殺『エコーズ3 FREEZE!!』

ガオ
エッ!?

えッ!?

ゲェッ

おおい 「ACT3」……?

なッ!

なにしてんだ? それは!?

手ィワイナ!

ダメデス

ハァ

ハァ

敵ハ マジ ヘヴィーナ パワー持ッテマスネ

S・H・I・T 押シ負ケテシマイマシタ

だめですか…?

押し負けぇ…?

ハァ

ハァ

アギャー!

ドテェ

ゴロ ゴロ

ゴロゴロ ゴロ

!?

HO!

コッチヲ見ロ━━ッ

ふざけてんじゃあないよッ！
「ACT3」突っ込んでくるッ！ぼくらの身を守れって言ってるんだッ！

「守ルコト」ナラ終ワリマシタ

ゴ命令ドーリデス

ステニ「完了」シテイマス

お……

終わったって……!?

どこがだよォーーーッ

全然役に立たないぞッ！
『ACT3』！
全然成長してない───ッ!!
うわあああああああ

ズバン

………？

……
……

コッチヲ……
ザザザ…
ギャ!!
ギャルー
ギャル
ザ…ザザ…

な…なんだ……？

地面にめり込んだ…

ぞ

カフェ・ドゥ・マゴ

！！

いくらなんでも遅すぎる……

数分以内に戻ってこないハズはないのだ……

何を手間取っているのだ？「シアーハートアタック」

?!

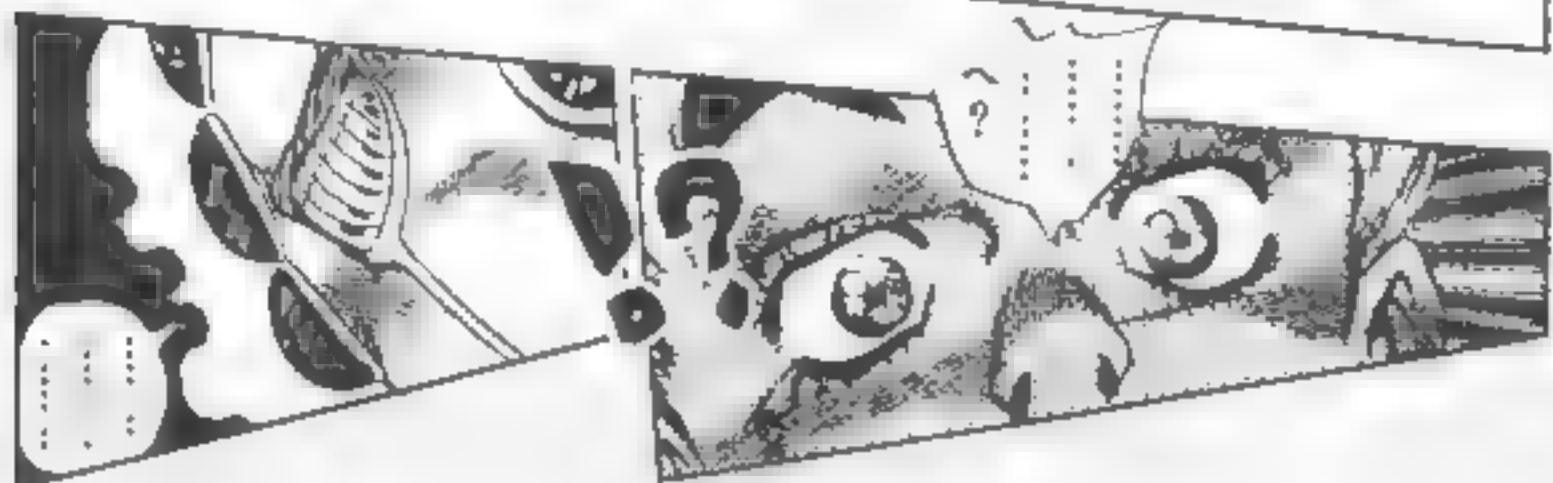
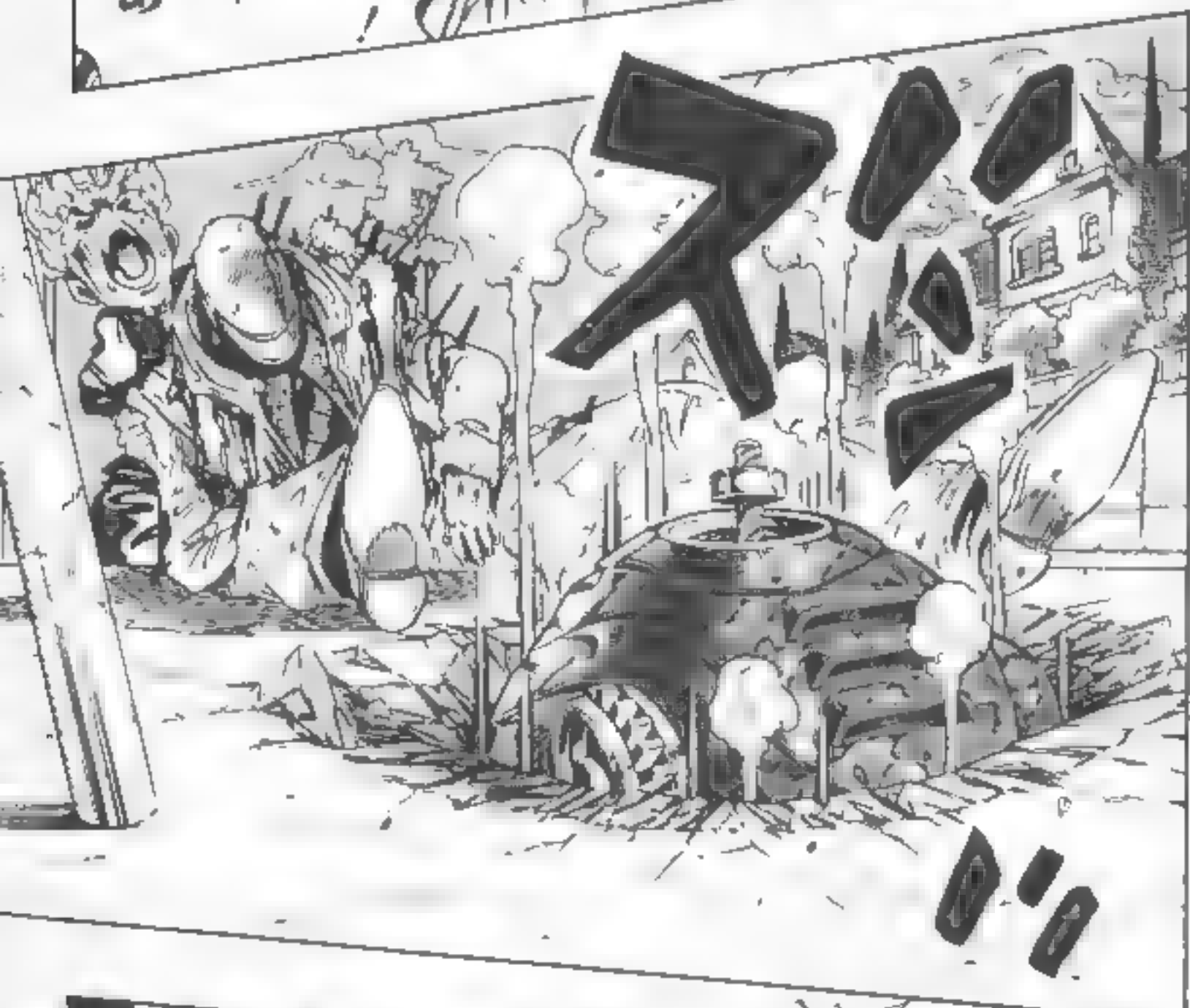
……

!?な……

な…?
なんだ…いったい?
わ…わたしの
『左手』が
かってに!?

『シアーハートアタック』を
放った
『左手』が
イキナリッ!?

お客様…？
いかがなされました
大丈夫ですか？

いや…
なんでもない
……………………

カップ代
弁償させてくれ…
帰るから勘定を
頼む……

ア…
こ…

これは!?

ひ…
『左手』が！

『重いッ』！

CAFE DE

お……お客様!?

!?

バ…バカなッ!

『左手』がッ!『左手』に!!

ゲラゲラゲラ

40〜50kgの『重り』をつけられてるようだッ!

向こうで何が起こってるんだ!

わたしの『シアーハートアタック』はあのクソカスどもに何をされているんだ!?

しかもあの赤の他人どもの村で『赤っ恥』をッ!

大丈夫ですかお客様……?

よ……寄るな……!

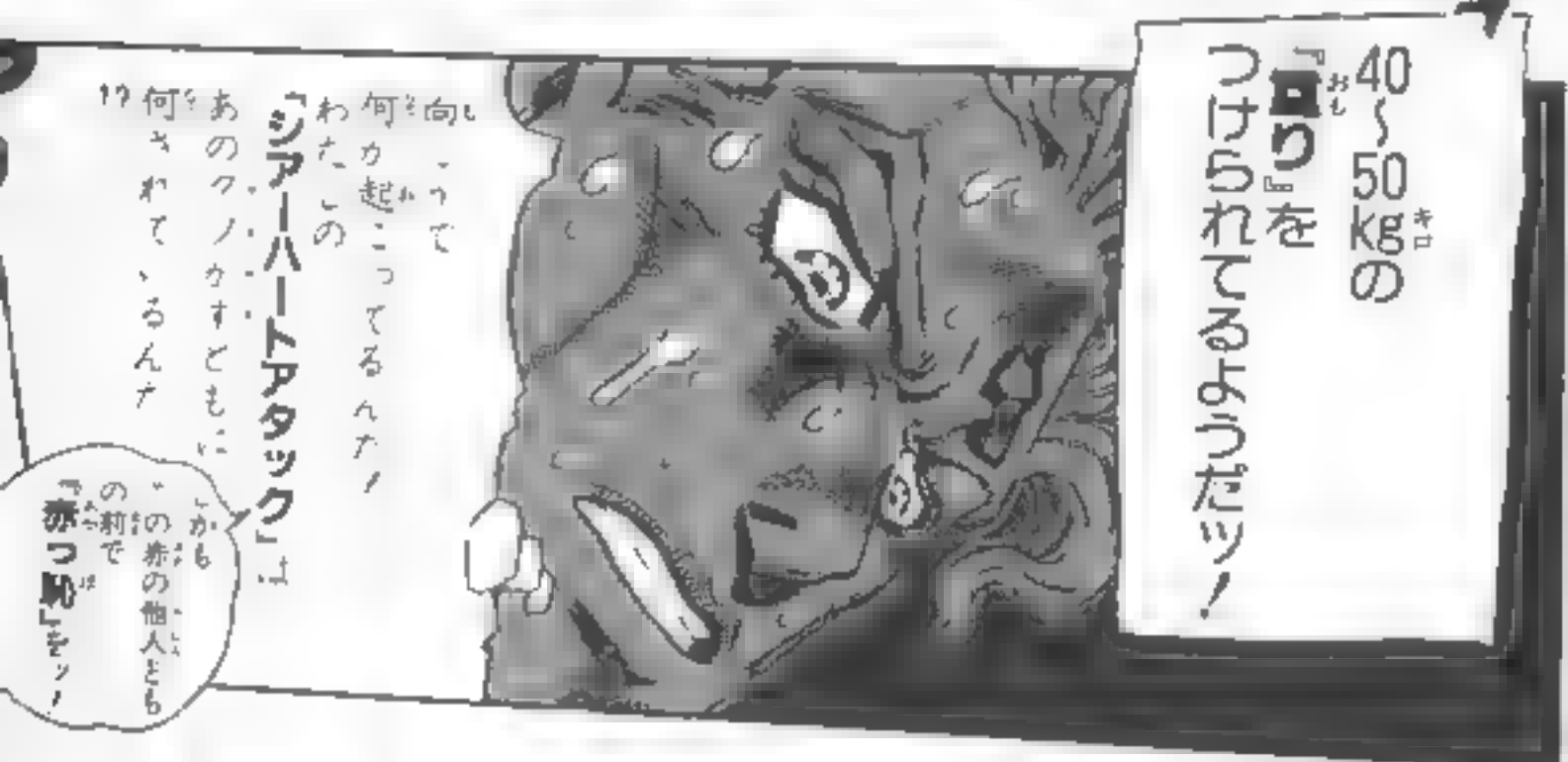
かまわないでくれ……

『重いッ』!

バリバリバリ

……

あ

なにをなさるんです?お客様ヒドイ

道路にめり込んで『爆弾スタンド』の動きがにぶくなったぞ……

いったい何なんだ？『ACT3』!? 何をしたんだい この『能力』？

ギャ…

ギギャ

『重く』なっている…『シアーハートアタック』が何らかの理由で『重く』させられているッ！

まずい…『回収』しなくては……

『シアーハートアタック』を直接『取りに』行かなくては……!!

おい仗助ェ！
『くつのムカデ屋』で何が起こったんだよォ〜〜〜〜〜〜!?

それが よくわかんねェーーんだがよッ！
ヤバそーなんだよッ！
急げッ！5分ぐれェかかるぜ おい！

ねえ!? ACT3
これ何の『能力』なの？
どーして動きが にぶくなってんの？
答えてよ〜〜〜〜!!

「3（スリー）」
……
「FREEZE!!（フリーズ）」

「スリー」ト「フリー」ガカケテアリマスネ
ダカラ「ドーダコーダ」言ウワケデハナインデスガネ

■ジャンプ・コミックス

ジョジョの奇妙な冒険

38 シアーハートアタックの巻

1994年8月9日　第1刷発行

著　者　荒木飛呂彦

©LUCKY LAND COMMUNICATIONS 1994

編　集　ホーム社
東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
〒101-50　電話　東京　03(3230)2406

発行人　後藤広喜

発行所　株式会社　集英社
東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
〒101-50
電話　東京　03(3230)6235(編集)
03(3230)6191(販売)
03(3230)6076(制作)
Printed in Japan

印刷所　株式会社　美松堂
中央精版印刷株式会社

ISBN4-08-851408-4 C9979